

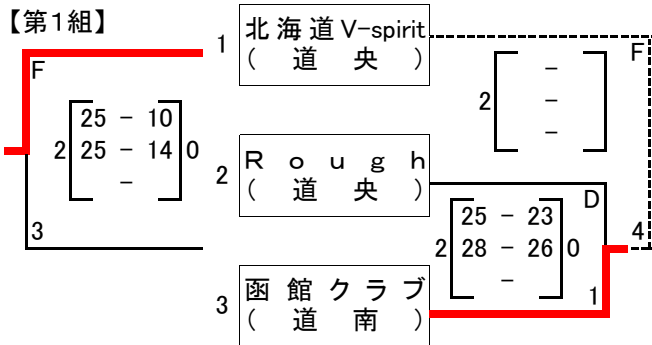
第28回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

とき:平成23年5月14, 15日 ところ:芽室町総合体育館ほか

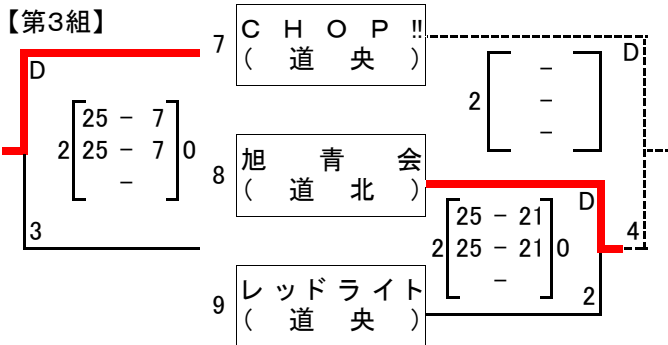
大会委員長 長橋公徳
 競技委員長 橋沢幸一
 審判委員長 佐藤克
 総務委員 西原禎

【6人制女子予選ブロック戦 5月14日】

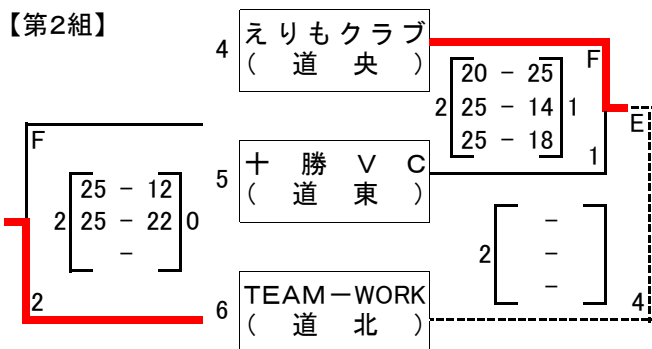
【第1組】



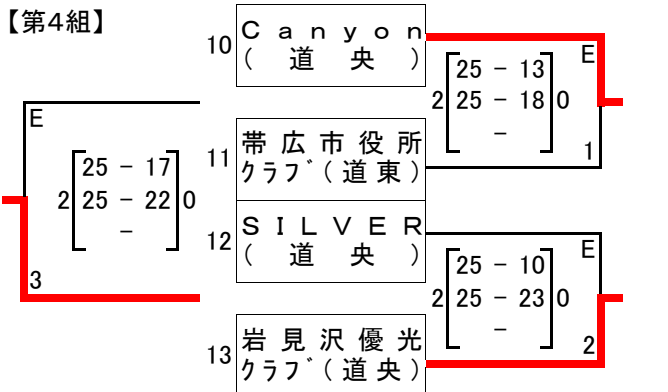
【第3組】



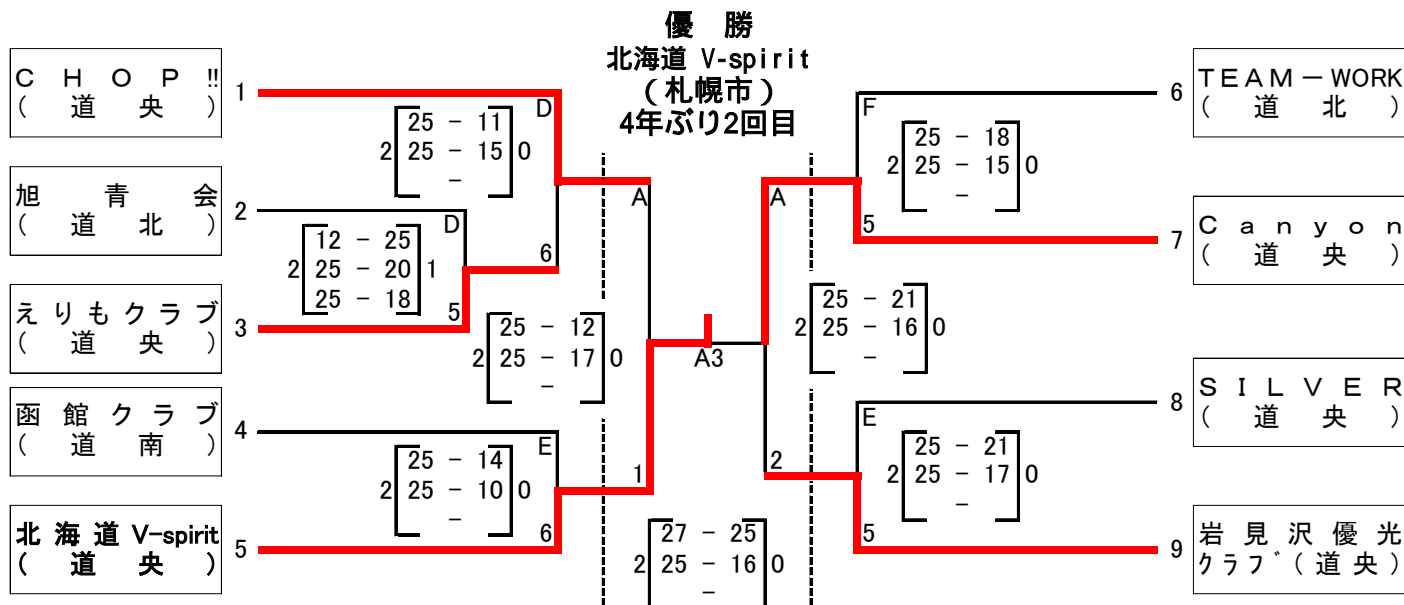
【第2組】



【第4組】



【6人制女子決勝トーナメント 5月14, 15日】



(決勝戦戦評) 強豪チーム同士の対決となった決勝戦の第1セット。中盤までは見応えのある接戦となる。サービスエースで一気に流れを掴みかけた Canyonだが、北海道V-spiritもエース1番米田の活躍でそれを許さない。お互い譲らずデュースにまでもつれたが最後まで北海道V-spiritは米田がスパイクを決め27-25と先取る。2セット目の序盤、勢いに勝る北海道V-spiritがCanyonのレシーブミスもあってリードを広げる。Canyonも10番十文字、8番工藤の活躍で必死に挑戦するが、攻撃力に勝る北海道V-spiritが終始リードを保ちこのセットも25-16と連取し、4年ぶり2回目の優勝を飾った。

優勝:北海道 V-spirit(札幌市)、準優勝:Canyon(札幌市)、第3位:CHOP!!(江別市)、岩見沢優光クラブ(岩見沢市)

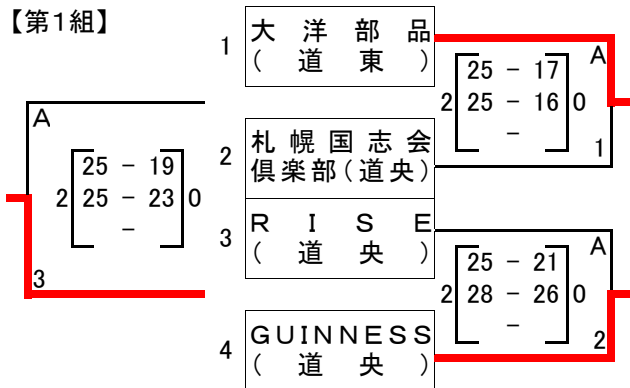
第28回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

とき:平成23年5月14, 15日 ところ:芽室町総合体育館ほか

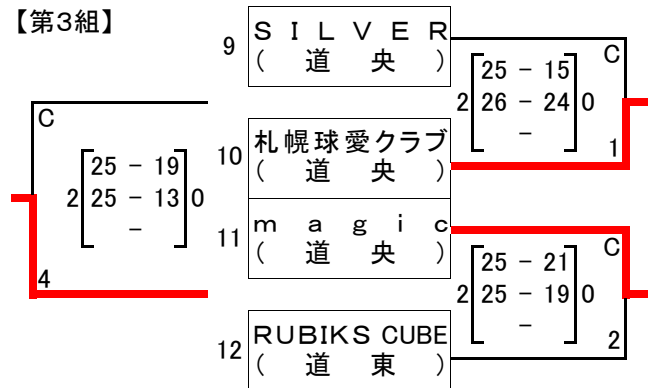
【6人制男子予選ブロック戦 5月14日】

大会委員長 長橋公徳
 競技委員長 大橋幸一
 審判委員長 沢藤克
 総務委員 西原禎

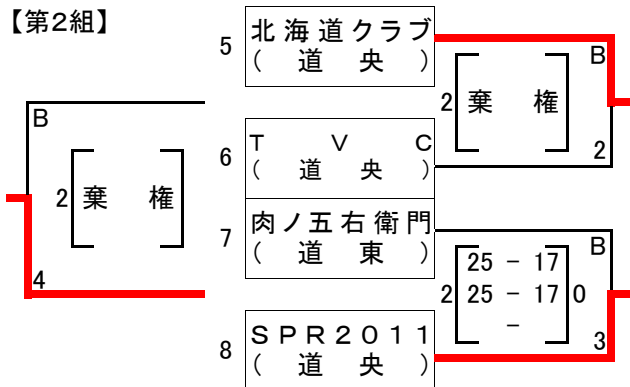
【第1組】



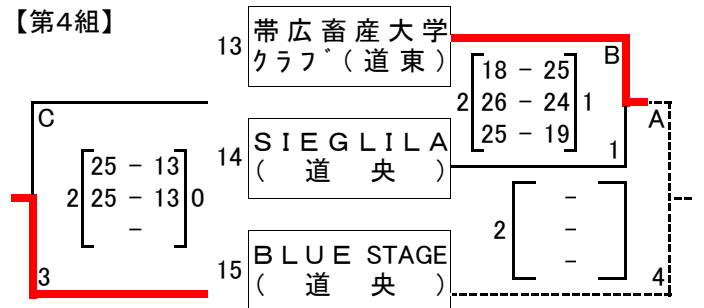
【第3組】



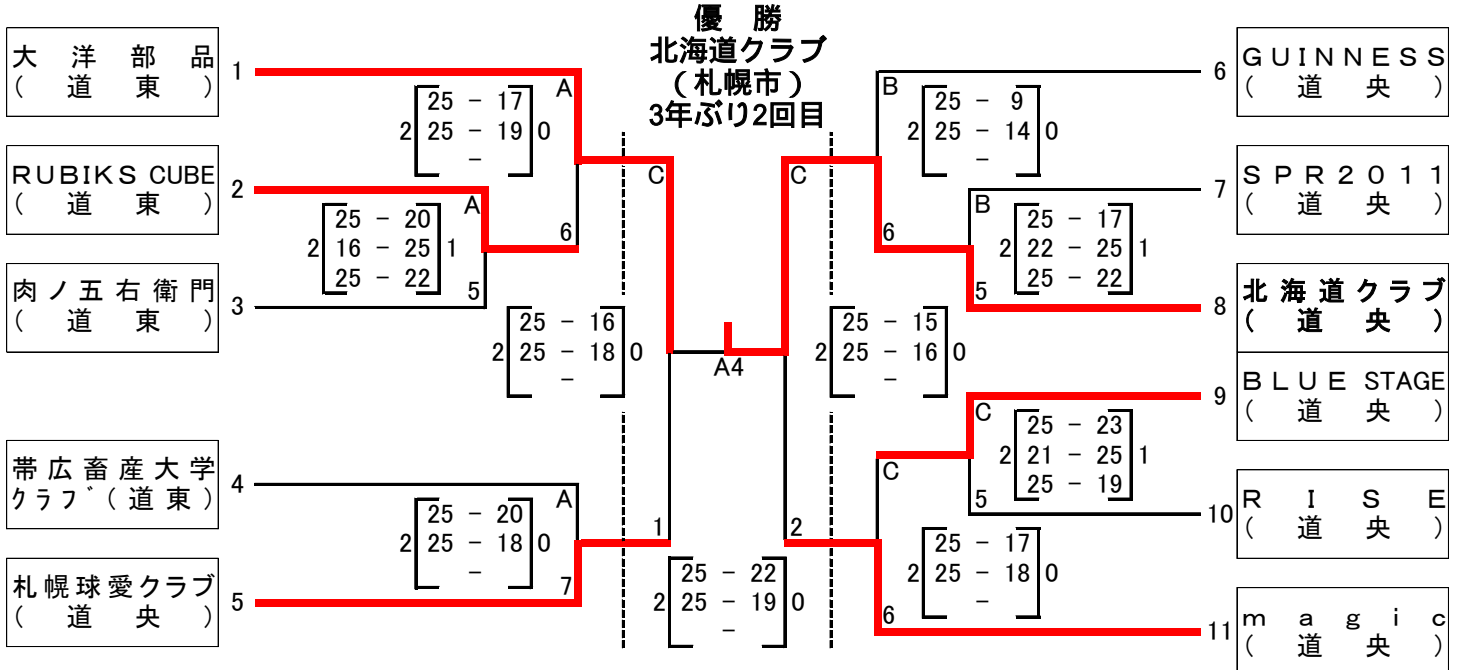
【第2組】



【第4組】



【6人制男子決勝トーナメント 5月14, 15日】



(決勝戦戦評) 高さ有る攻撃力が武器であるチーム同士の対決となった決勝戦。1セット目は終盤までお互い安定したレシーブから持ち前の攻撃を展開させ、一歩も引かずに接戦となる。終盤、大洋部品のミスと北海道クラブの6番日下の活躍で抜け出し、北海道クラブが25-22と先取する。2セット目も序盤競るが、北海道クラブにサービスエースやブロックポイントが出て一気にリズムを掴む。対する大洋部品も14番杉田、吉田の活躍で必死に挑戦する。終盤サーブレシーブが乱れ出した大洋部品に対し、北海道クラブは15番日下のトスさばきにより繰り出す高さのある攻撃で一気に抜け出し25-19とこのセットも連取し、3年ぶり2回目の優勝を飾った。

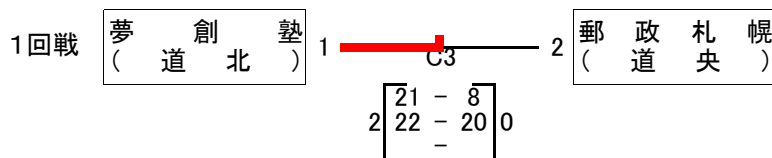
優勝:北海道クラブ(札幌市)、準優勝:大洋部品(北見市)、第3位:札幌球愛クラブ(札幌市)、magic(札幌市)

第28回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

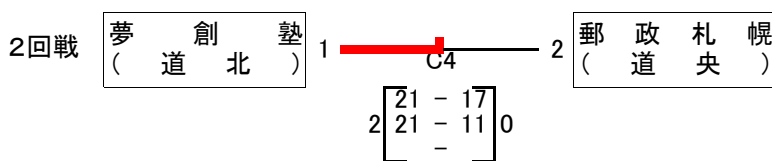
とき:平成23年5月14, 15日 ところ:芽室町総合体育館

大会委員長 橋公徳
 競技委員長 沢幸一
 審判委員長 西藤克
 総務委員 原禎之

【9人制男子 5月15日】



優勝
 夢創塾(旭川市)
 初優勝



(決勝戦戦評) 今大会の9人制は2チームのみの参加では有るが、互いにマスターズ出場を狙う大事な前哨戦となった。夢創塾は6番木場のサービスエースと効果の有るサーブにより6-0と主導権を握る。中盤からは一進一退の攻防を繰り広げるが、夢創塾は粘り有るレシーブで、このセットを21-8と先取する。2セット目は序盤から一進一退の攻防が続く。中盤郵政札幌は4番坂崎のサービスエースなどの活躍で7ポイントを取って主導権を握り20-15と先にセットポイントを取るが、夢創塾は驚異的な粘りのパレーを展開し逆に7ポイント連取しこのセットを22-20と逆転勝利した。

同一カードの2回戦、大熱戦後なのか、互いに決め手を欠きミスで流れを掴みきれない試合展開となった。徐々に点差を広げた夢創塾が21-17とこのセットを先取し最終セットを待たずに優勝を決定づけた。2セット目も夢創塾は粘り有るバレーボールを展開し終始リードを保ち続ける。郵政札幌も1番高田にボールを集めるが、巧みな9人制パレーを展開し続ける夢創塾に追いつくことはできず、このセットも夢創塾が21-11と勝利し初優勝を飾った。

優勝:夢創塾(旭川市)、準優勝:郵政札幌(札幌市)